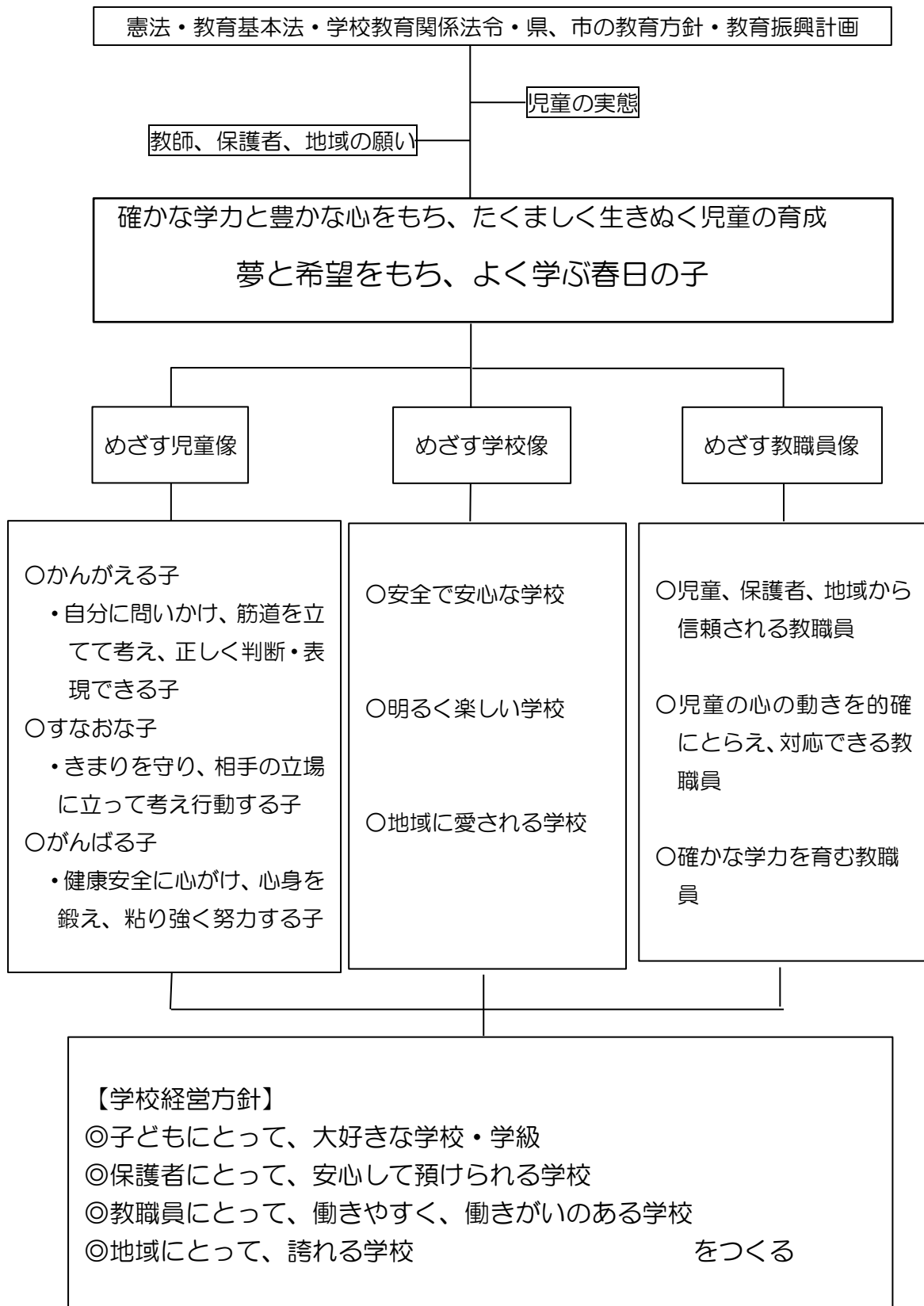


学校教育目標、めざす教職員像と学校経営案



○ 重点努力事項

- ・令和2年度 「まずは、場づくり」
- ・令和3年度 「次に、学びの充実」
- ・令和4年度 「基礎的学力の確実な定着・個別支援体制の強化」

令和5年度 『学習の構造化・児童の主体性向上』

～特別支援教育の視点を生かして～

- ・どの子にもわかる授業・伝え方
- ・落ち着き、安心して学べる環境づくり

◎主体的で協働的な学び「子どもと創る授業」

- 心の居場所がある学級集団づくり
- わかる・できる授業づくり
- 安全・安心な学習環境づくり
- 家庭・地域との信頼関係づくり

○基礎基本の定着と思考力の育成

- ・学習規律の徹底
- ・音読、漢字、計算などの基礎的学力の定着
- ・思考力・表現力の向上（書く活動）

○心の教育と生徒指導の充実

- ・基本的生活習慣の徹底（進んであいさつ・静かな廊下歩行）
- ・落ち着いた学校環境づくり
- ・読書の質の向上

○心と体を鍛える

- ・粘り強く努力する気力と体力の向上
- ・自律的な行動と道徳性の向上
- ・けがや病気の予防
- ・家庭・地域と連携した児童の安全確保
- ・基本的生活習慣の確立

児童の意識変容

- ①地域や社会（※学級や学年）をよくするために、自分にできることを考えている。
- ②自分の思いや考えから、意見発表や作文、作品づくりなどの活動に取り組んでいる。
- ③困りごとがある時、先生や学校の大人にいつでも相談できる。